
神と人と、獣と。

凜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

神と人と、獣と。

【Nコード】

N0721Z

【作者名】

凜

【あらすじ】

1000年後の世界。獣と人が争う世界で、獣として生きるヒトがいた。

異世界召還ものです。生暖かい目で見守っていただければ幸いです。

プロローグ(前書き)

初です！。

プロローグ

世界を造った神様は、人間が嫌いでした。人間は神様の造ったモノを次々と壊して、人間以外の生き物はたくさん死にました。

神様は泣きました。長い間ずっとずっと、泣きました。それでも、人間が変わることはなかったのです。

神様は思いました。人間達に、気づかせなければ。

自分たちの咎を。

まだ西暦、といものがあつたころから数えて1000年。天変地異か神の怒りか、1つだった世界の大陸が2つに割れた。人間以外の

すべての生き物が信じられない速度で進化を遂げ始め、獣は言葉を操り、科学では証明できない力を使った。獣が都市や町を蹂躪し、植物の進化によって食料が得られなくなり、人間の人口は急激に減っていった。

しかし、それでも人間は滅びはしなかった。

残り少ない技術を駆使して獣を殺し、俗に「魔術」と呼ばれるそれを手にした。そして人間の知恵をもって獣以上の「魔術」の力を手にし、奪われかけていた「片割れの大陸」を取り戻した。

神様はまた泣きました。

人間達はまた、同じことを繰り返そうとしている。また、壊されてしまう。嫌だった。絶対にいやだった。人間にも生きていてほしいのに、人間は他が栄えるのを良しとしない。人間を止められるのは一体なんだろう。考えて考えて考えて――。

神様が出した答えは、人間だった。

プロローグ（後書き）

プロローグです。

始まりの日。(前書き)

主人公が出ます。

始まりの日。

夜の12時ごろ。なぜか全然眠れなくて外に散歩にでた。ド田舎であるここでは女1人で歩いててもまったく心配ない。

歩きながらぼーっと空を見上げていると、不意に霧が出てきた。さつきまで完全に晴れ渡っていたのに、おかしい。行っても戻っても、進んでいるのかすらわからない。

「なんなのよ・・・これ」

どうしようもなく突っ立っていると、突然強い風が吹いて、霧が晴れた。

「・・・・・・・・。。。」

見渡すと、半端じゃなく深い森だった。いくらド田舎でも、これは

ありえない。少なくとも近くにはなかったはず、
ぐるぐると混乱していると、目の前に綺麗な女の人が現れた。

びっくりして口が塞がらないでいると、女の人がしゃべり始めた。

「よく来てくれました。咎を持たぬ人の子よ」

「咎……?」

「無垢で罪など欠片もないあなたに、私の世界を救ってほしいのです」

「ますます意味不明だ。世界を救う?この女の人の?どういうことだろう……。」

「あなたは誰ですか?あと、世界とかって言うのもよくわかんないし……。」

女の方は、今にも泣きそうな顔をして、答えた。

「私はこの世界を造った――、そうですね、神のようなものです。あなたは私がこっちの世界に召還しました。あなたに、獣と人の争いを止めてほしいのです」

「召還……？」

「召還の魔術はあなたが死ぬことで解けます。こちらでどれだけ過ごしても、死んでしまえば同じ時間の向こうに帰ることができます」

帰れる。しかも同じ状態で。

「私にできることなら……やってみます」

安心して安請け合いしてしまった自分をどれだけ後悔するか。このときはまだ、何も知らなかったのだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0721z/>

神と人と、獣と。

2011年12月2日20時54分発行